

かるがも便り 第20号



かるがもの利用状況	
登録者数	237名
利用者数	108名
令和4年9月 29日現在	

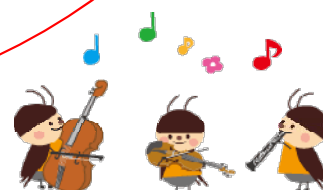
※利用者数は、年度累計数



山沿いに広がる柿畑の実がだいぶ赤らんできました。柿といえば、絵本や紙芝居で昔から読まれている「さるかに合戦」というお話があり、そろそろ猿が柿木に登って、蟹に悪さをした時の頃でしょうか。猿の悪さを受けた蟹のお母さんが死んでしまうという衝撃的な内容ですが、お母さんや蟹の子どもたちを不憫に思えたり、悪い猿が仕返しされてよかったなど、子どもながらに色々感じたことを思い出しました。話の結末は、蟹の仲間たちが、悪い猿に仕返しをする内容ですが、悪いことをしたらいつか自分にも同じことが返ってくるという善悪の基準を物語から自然に学んでいたんですね。

実生活の中だけでなく、様々な作品からいろいろなことを学んで、吸収していく子どもたちであってほしいです。

読書の秋、たくさんの作品を堪能したいですね！



☆
新規登録者
募集中！

◇感染症の疾患について◇

今年に入ってから新型コロナウイルス以外の感染症の病気も流行しました。

主に夏頃に流行する手足口病や、一般的に冬場に流行するRSウイルス、その他アデノウイルスや溶連菌感染症なども流行しました。特にRSウイルスは、6か月未満の乳児がかかると、重症化しやすく、大事をとって入院する場合もあるほどです。

お子さんの症状が長引くと、とても心配になってしまいますが、病気のことを良く知っておくことで、子育てへの不安が多少なりとも軽減されます。



☆病気の特徴をよく知ろう☆

検査などで病名がはっきりしたときは、症状の特徴的な経過を医師や看護師(先輩ママ)などに聞いて、知っておきましょう。

例えば、「RSウイルス」の場合、6か月未満の乳児は重症化しやすいため、小児科医に経過をゆだね、自己判断は避けるべきですが、ある程度大きくなってくると、症状の経過をたどって安心してお子さんを見ていくことができると思います。

特徴としては、診断されて4～5日くらいから症状が悪化してピークを迎えます。経過を知らないと、「治らないとどうしよう。」

と不安になったり、初期症状の頃に治ったと勘違いしてしまうケースもありますので、知ることはとても大切です。

◆お知らせ◆

引き続き、かるがも病児保育室はしばらくの間お預かり前に、コロナの検査を実施しています。

結果が出るのに20分ほどお時間をいただきます。ご迷惑おかけしますが、ご協力よろしくお願いします。

